

駅前・北浜立体・中央・新町角・千代田町ちゃんぽん・新町西駐車場の指定管理者候補者選定における面接審査

【アトムタクシー株式会社（以下アトム） 説明】

アトム：弊社は駐車場の指定管理が導入された平成 18 年度より現在まで、本業務の指定管理者として指定をいただいているが、公共駐車場として市との連携をとり、これまでの知識と経験を活かしながら、引き続き指定していただきたく応募させていただいた。

まず、利用促進に関しては、どなたでもわかりやすく、気軽に利用いただけるよう、駐車環境を整える。そして、日常管理のうえでも、市への報告・連絡・相談を密にし、改善点は積極的に提案させていただく。

令和元年 10 月より、駐車料金 24 時間上限の 1,000 円の料金設定となった。24 時間営業や 30 分以内無料、利用料 30 分 60 円の設定と合わせて、利用者の需要は高まっていると思う。八幡浜市や地域が行うイベントや行事により市内外からの来客が増え、八幡浜市が活性化することが、駐車場の利用促進、収益性を向上させる手段と考える。そのため弊社は、イベントや行事に積極的に参加する。

サービスの維持・向上については、八幡浜市駐車場条例をはじめとする各法令を遵守し、弊社では利用者に対して親切で、平等、公平な対応を心がけている。また、コスト削減に努め、専門性のある再委託業者は、八幡浜に事業所のある会社を優先して選定し、今後の雇用についても八幡浜市民を積極的に雇用する。駐車場の利用促進のためには、八幡浜市と弊社の間には強固な協力体制を構築することが大切であり、定期的な情報交換を行い、異変があった場合、何事も報告、連絡、相談を徹底して信頼関係を構築していく。

続いてクレーム対応に関しては、内容について正確に把握し、速やかに対処し、状況報告も都度、市に対して行う。

故障トラブルに関しても、まず早急な対応を心がけ、日中であれば約 10 分、夜間でも約 15 分から 20 分で現場に急行し対応している。台風やゲリラ豪雨等の災害発生が予見されるときには、事前に点検、安全確認をしておき、万が一発生した場合には、速やかに点検を行い、異常の有無に関わらず市に報告し、指示に従う。

清掃については、令和 4 年度より清掃会社への委託から自社清掃へ切り換えた。専門業者の精度に近づけるよう、美観維持・保全に努めている。

職員の配置については、現状の通り常勤職員 1 名、5 時間勤務パート職員 1 名の対応を考え、緊急時には本社社員、グループ職員も対応、協力する。

続いて収支計画について説明する。令和 5 年 10 月から、駅前駐車場の無料化に伴い、関連経費は削減している。人件費として、8 時間勤務の常勤職員 1 名と 5 時間勤務のパート職員 1 名分を計上している。需用費に関しては、消耗品として、特に北浜立体駐車場における蛍光灯やトイレトーパー代が主なものになる。その他は駐車券や精算機のロール紙等の消耗品になる。需要費のうち光熱水費は、北浜立体駐車場の電気代、水道代が 80%超を占めている。役務費は、北浜立体駐車場の固定電話、携帯電話代。委託

費は、パーキングシステム保守を含め 6 件。清掃管理は自社に切り替えた。使用料はNHK受信料金。その他として、本社事務管理費としての運営費と修繕費等を計上している。

現在の管理期間中の各駐車場の特記事項としては、新型コロナウイルスの感染拡大による行動制限の影響を受け、特に令和 2 年度、3 年度においては、各駐車場の売上、利用台数ともに大幅に落ち込んだ。令和 4 年度の終わりには行動制限も緩和され、回復傾向が見受けられる。

トラブルでは、令和 4 年度に北浜立体駐車場において、1 階の商業施設利用の車両による出庫機器破損の事案が 2 件発生した。他の駐車場では、令和元年度に全箇所防犯カメラを設置していただいているから、特に大きなトラブルは発生していない。

令和 2 年度に供用開始となった新町西駐車場の利用状況は、直近年度、月平均約 732 台、1 日約 24 台の利用。狭小な土地柄ではあるが、特に近隣の飲食店の利用客などに周知されているようだ。令和 5 年 10 月からの駅前駐車場無料化の管理については、市及びJR八幡浜駅と連携を図りながら対応している。当初は長時間の駐車も見受けられたが、定期的な巡回、近隣の民間駐車場への案内などで、徐々に利用方法も周知されてきている。令和 4 年 4 月には新フェリーターミナルが供用開始となり、道の駅「八幡浜みなと」とともに八幡浜市の観光拠点として県内外からの来訪客で賑わいを見せ、状況は変化している。これからも、利用者のニーズに応じたサービスの提供、安心安全にご利用いただけるよう、駐車環境を整える。

今後も、弊社のタクシー業ならではの機動力や監視体制を活かしながら管理していくとともに、市や地域が主催する事業、イベントには積極的に参加、協力し、八幡浜市及び商店街の活性化の一助になるべく、一生懸命努めさせていただく。

【質疑応答】

委員：職員の休暇はどうなるのか。

アトム：週 5 日勤務となっており、必ずどちらかがいるようにしている。2 名のときもあれば 1 名の日もある。

委員：クレーム対応は、年数件とかあるのか。

アトム：隣接する私有地との境目がわかりにくく、利用者が私有地に駐車してしまうということでクレームがあり、私有地との境界がわかるような掲示をした。

委員：アトムの強みの一つはタクシー会社も合わせて運営していることだと思うが、タクシー運転手が巡回する時に具体的な業務を指示しているか。

アトム：北浜立体駐車場にいる職員が、朝 9 時、昼 2 時に点検しているので引継ぎをしている。例えば、長時間、長期間駐車している場合は、管理簿を作成しているので、必ずチェックをするようにしている。

委員：タクシー運転手が巡回することで、トラブルに迅速に対処することができるということもあるか。

アトム：運転手達がよく見てくれているので、こちらが特に指示しなくても、何かあったらすぐ

に連絡が入る体制ができている。

委員：勤務条件の関係だが、常勤職員とパート職員の時給が同額だが、これについてどういう考えによるのか。

アトム：日中の業務内容が同じため。ただし、常勤職員は夜間のトラブル対応をしてもらうので、その時は別途手当を支払っている。

委員：「本社事務管理費」を計上しているが、この業務内容は。

アトム：回収された売上の再集計や銀行への預け入れの準備といった経理的なものや北浜立体駐車場の定期契約の管理、市の提出する書類作成、駐車場の掲示文書、周知文書の作成といった経理関連、事務処理関連の業務。

委員：令和4年度、中央駐車場のトラブルが圧倒的に多い。過去に中央駐車場は24時間出庫できない時期にトラブルが多く、それが解消されたので減ったのかと思っていたが、どうか。

アトム：中央駐車場に設置している精算機は、北浜立体駐車場から移設した古いものを使用していた。磁気での読取りが悪くなり、駐車券の読取りができなくなったり、紙幣やレシートの詰まりなどのトラブルがあった。確かに24時間営業になり、出庫させてくれといったトラブルはなくなった。また、インボイス制度の関係で精算機が新しくなったので、このようなトラブルはなくなってくると思っている。

委員：夜間、深夜にトラブルが起きた際の連絡体制について説明して欲しい。

アトム：17時まではアトムタクシーに電話が繋がるようになっており、17時以降は常勤職員の携帯電話に繋がるようになっている。

委員：駐車場の料金精算について、電子マネー導入の予定はないか。現金だと細かいものがない場合もある。

所管課：精算機更新の際に検討はしたが、手数料を考慮すると採算がとれないため、今回の精算機の更新では見送った。ただ、デジタルに関しては今後普及に伴い費用は下がってくると思うので、どこかの時点ではそのようなものの導入も必要かと思う。

委員：事業計画書に市のイベントに積極的に参加、協力すると記載されているが、何かされたことがあれば教えて欲しい。

アトム：具体的な指示があれば可能な限りお手伝いする。コロナも緩和されたことなので、どんどん協力していきたい。

【採点結果】

アトムタクシー株式会社 合計433点（600点満点）

アトムタクシー株式会社を、駅前・北浜立体・中央・新町角・千代田町ちゃんぽん・新町西駐車場の指定管理者候補者として市長に報告することについて、全会一致で決定。